東書 4年 7 令7 国上

クラスで話し合って決めよう
○文の組み立てと修飾語
題名の持つ意味について考えよう
― 一つの花 ―

P124～147

名前　　組　番

評点

知識技能 ／40

思考判断表現 ／60

※無断で複写・複製をすることを禁じます。

一 次の文章を読んで、問題に答えなさい。『60』

お父さんが戦争に行く日、ゆみ子は、お母さんにおぶわれて、遠い汽車の駅まで送っていきました。頭には、お母さんの作ってくれた、綿入れの防空頭きんをかぶっていきました。

お母さんのかたにかかっているかばんには、包帯、お薬、配給のきっぷ、そして、①だいじなお米で作った、おにぎりが入っていました。

ゆみ子は、おにぎりが入っているのをちゃあんと知っていましたので、

「一つだけちょうだい。おじぎり一つだけちょうだい。」

と言って、駅に着くまでにみんな食べてしまいました。

お母さんは、戦争に行くお父さんに、ゆみ子の泣き顔を見せたくなかったのでしょうか。

駅にはほかにも戦争に行く人があって、人ごみの中から、ときどき、ばんざいの声が起こりました。[　]、別の方からは、たえずいさましい軍歌が聞こえてきました。

ゆみ子とお母さんのほかに見送りのないお父さんは、プラットホームのはしの方で、ゆみ子をだいて、そんなばんざいや軍歌の声に合わせて、小さくばんざいをしていたり、歌を歌っていたりしていました。[　]戦争になんか行く人ではないかのように……。

[　]、いよいよ汽車が入ってくるというときになって、またゆみ子の「一つだけちょうだい。」が始まったのです。

「みんなおやりよ、母さん。おにぎりを……。」

お父さんが言いました。

「ええ、もう食べちゃったんですの……。ゆみちゃんいいわねえ、お父ちゃん兵隊ちゃんになるんだって、ばんざあいって……。」

お母さんはそう言って、ゆみ子をあやしましたが、ゆみ子は[　]泣きだしてしまいました。

「一つだけ、一つだけ。」

と言って。

お母さんが、ゆみ子を一生けん命あやしているうちに、②お父さんが、ぷいといなくなってしまいました。

お父さんは、プラットホームのはしっぽの、ごみすて場のようなところに、わすれられたようにさいていた、コスモスの花を見つけたのです。あわてて帰ってきたお父さんの手には、一輪のコスモスの花がありました。

「ゆみ。さあ、[　]あげよう。[　]のお花、③だいじにするんだよう……。」

ゆみ子は、お父さんに花をもらうと、きゃっきゃっと、足をばたつかせてよろこびました。

お父さんは、それを見て、にっこり笑うと、何も言わずに汽車に乗って行ってしまいました。ゆみ子のにぎっている一つの花を見つめながら……。

今西祐行「一つの花」より

1 [　]にあてはまる言葉を、[　]から選んで、記号を書きなさい。〈20各5〉

ア とうとう　イ まるで　ウ そして
エ ところが　オ また　カ すると

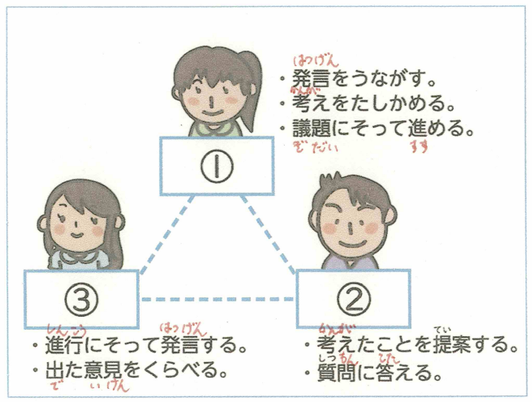
2 ①だいじなお米で作った、おにぎりを、お母さんはなぜゆみ子にみんなあげてしまったのですか。〈10〉

3 ②お父さんが、ぷいといなくなってしまいましたとありますが、お父さんがいなくなってしまったのはなぜですか。〈10〉

4 [　]には同じ言葉が入ります。文章中から四字でぬき出して書きなさい。〈10〉

5 ③だいじにするんだよう……とありますが、お父さんがコスモスの花を通してゆみ子に本当に大事にしてほしかったものは何だと思いますか。〈10〉

二 左の図にあてはまる、話し合いのための役わりを[　]の中から選び、記号で書きなさい。『15各5』



① [　]　② [　]　③ [　]

ア 参加者　イ 司会者　ウ 提案者

三 ――の言葉がどの言葉を修飾しているか考えて、例のように矢じるしで結びなさい。『10各完答5』

〈例〉白い　犬が　ボールを　追いかける。

1 庭の　花が　とても　美しい。

2 船が　海を　ゆっくりと　進む。

四 [　]に漢字を書きなさい。必要なら送りがなも書きなさい。『15各5』

1 [　][　]

2 ご[　]を食べる。

3 花が[　]ちる。

東書 4年 1 令7 国下

和室と洋室のよさをしょうかいしよう
―くらしの中の和と洋―
「和と洋新聞」を作ろう

P8～27

名前　　組　　番

評てん

知識技能 ／30

思考判断表現 ／70

※無断で複写・複製をすることを禁じます。

一 次の文章を読んで、問題に答えなさい。『60』

1 ①和室と洋室の最も大きなちがいは、ゆかの仕上げ方とそこに置かれる家具だといってよいでしょう。和室は、ゆかにたたみをしいて仕上げ、あまり家具を置かないようにします。［　　］、ほとんどの洋室は、板をはったり、カーペットをしいたりしてゆかを仕上げ、いすやテーブル、ベッドなど、部屋の目的に合わせた家具を置きます。このちがいが、それぞれの部屋の中でのすごし方や、部屋の使い方のさを生み出すと考えられます。

2 ［　　］、それぞれの部屋の中ですごすときのことを考えてみましょう。

3 わたしたちが和室ですごすとき、ざぶとんをしくかしないかは別にして、たたみの上に直接すわります。それに対して、②洋室では、いすにこしかけてすわるのがふつうです。

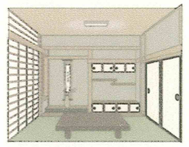
4 和室、洋室でのすごし方には、それぞれどんなよさがあるのでしょうか。

5 和室のたたみの上では、いろいろなしせいをとることができます。きちんとした場では正ざをし、くつろぐときにはひざをくずしたり、あぐらをかいたりしてすわります。ねころぶこともできます。

6 人と人との間かくが自由に変えられるのもたたみのよさです。相手が親しければ近づいて話し、目上の人の場合には少しはなれて話すというように、自然にきょりのちょうせつができます。［　　］、たたみの場合には、多少人数が多くても、間をつめればみんながすわれます。

7 洋室で使ういすには、いろいろな種類があります。くつろぐ、勉強をするなど、それぞれの目的に合わせたしせいがとれるように、形がくふうされています。ですから、長時間同じしせいですわっていても、つかれが少なくてすみます。

8 いすにすわっているじょうたいから、次の動作にうつるのがかんたんであることも、いすのよさです。体の重みを前方にうつし、こしをうかせれば立ち上がれます。上半身の移動もわずかです。



「くらしの中の和と洋」より

1 ［　　］にあてはまる言葉を、［　　］から選んで、記号を書きなさい。〈15各5〉

アしかし　イまず　ウまた　エ一方

2 1～8のだん落の中で問いを表すだん落はどれですか。番号で書きなさい。〈5〉

［　　］のだん落

3 ①和室と洋室の最も大きなちがいとは何ですか。文章中から十七字でぬき出して書きなさい。〈10〉

4 ②和室と③洋室では、それぞれどのようにすわるのか、下の言葉に合うように、文章中からぬき出して書きなさい。〈10各5〉

和室	すわる。
洋室	すわる。

5 和室と洋室のすごし方のよさを次の表のようにまとめました。（　）にあてはまる言葉を文章中からぬき出して書きなさい。〈20各5〉

和室	（　　）をとることができる。 （　　）が自由に変えられる。
洋室	（　　）すわっていても、つかれが少なくてすむ。 いすにすわっているじょうたいから、（　　）のがかんたんである。

二 取材で集めた材料を下の表に整理します。［　　］の中の言葉を、下の表に分けて書きなさい。『完答10』

スープ　ふとん　バッグ　ふろしき　みそしる　ベッド

	衣	食	住
和			
洋			

三 ［　　］に漢字を書きなさい。必要なら送りがなも書きなさい。『30各5』

1 こうさてん［　　］

2 えいよう［　　］がある。

3 子どもを［　　］する。

4 しおを［　　］をかける。

5 ちょうせつ［　　］をする。

6 かんたん［　　］にできる。